

## 第5号議案 2012年度事業計画（案）承認の件

本年度、私たちの社団法人日本インターネットプロバイダー協会は、一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会に移行することになります。特例民法法人から一般社団法人への移行に伴い、会員の「共益」をより一層考慮した活動を行っていくことが求められます。現在私たちが直面している様々な問題、それらを解決する、或いは少しでも解決していく活動をこれまで以上に会員の皆様の協力を得て推進していかなければなりません。

IPv6問題は昨年度来の大きなテーマの一つです。海外のインターネットサービス事業者の日本からのアクセスに関する対応、そして今後のIPv6の国内での普及に関して、私たちは正確な情報発信と正しい方向に向かってのアクションを求められています。

インターネットサービス事業者の危機管理も大きなテーマの一つです。昨年度の大震災直後の電力供給ストップ、そして計画停電や夏期の節電、正確な情報を得ることが出来ないうまま、振り回されてきました。それらの経験を教訓ととし、大規模災害時の適切な対応を検討することが必要とされています。

スマートフォンの急速な普及、そしてクラウド、SNS等の新しいインターネットサービスにおけるセキュリティ対策も非常に大きな問題として横たわっています。個人個人が24時間365日、スマートフォンと呼ばれるパソコンを持ち歩く時代。そして誰でも簡単にクラウドの普及によりインターネット上で高機能サービスを提供できる時代。それは素晴らしいことではありますが、セキュリティの必要性を認識していない人たちが多く居る現実があります。これらの問題は一気に解決できるものではありません。気の長い話ですが、普及啓蒙活動を根気よく行っていく必要があります。

インターネットの普及が生み出す様々な問題、私たちはこれからも予測できないような問題に直面していくことになるでしょう。そしてそれらの問題解決を行う「場」として、一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会は、より一層活発な活動を目指します。

そのような活動の一環として、私たち協会が事務局をつとめているIGF-JAPANがホストとなり、アジアパシフィック地域でのIGFを本年度7月に東京にて開催します。

日本のインターネットの現状と将来を考える上で、非常に重要な会議になります。是非皆様のご参加、そしてご協力をお願いする次第であります。

活発な活動を行うためには、会員の皆様の協力が必要です。それぞれの部会が本年度は、今まで以上に活発な動きを行なえるよう、事務局はそのサポートを行います。各部会の部会長、副部会長には、今まで以上に積極的な部会活動を推進していくリーダーシップを発揮していただきますよう、切にお願いいたします。

その他昨年度から継続している消費者対応、様々な法律問題等、個別の問題に関しては、各部会からの報告を参照してください。

## 部会活動計画

### 1. 行政法律部会

部会長	木村 孝	ニフティ株式会社
副部会長	野口 尚志	EditNet 株式会社
副部会長	吉井 一雄	NTT コミュニケーションズ株式会社

当部会では、ISP やホスティングサービス事業者に係わる法律上及び行政上の諸問題に対して、行政庁との連携や協会会員への情報提供などを活動の中心として活動しております。

そして、事業者団体が中心になって活動をしている会議や、総務省主催の会議が多数有り、本部会の主要メンバーが参加していることから、昨年に引き続きそこでの活動を部会の皆様方にお知らせ、意見交換を行い、勉強会などを開催して行政等に意見をまとめて発信したいと考えております。当部会が取り組みたい案件は山積みになっておりますが、ぜひ皆様にもご参加いただき、意見や提案をいただきたくご協力をお願いいたします。

#### 今後の活動予定

##### ■ 法律勉強会・意見交換会の開催

- ・マイナンバー法案など個人情報保護の最近の動向や、児童ポルノのブロック問題などをはじめとする、現行の法制度についての実務上の課題、現在取り上げられている案件についての検討状況報告と意見交換。講師を招いての勉強会も行う。

##### ■ 「インターネット上の法律勉強会」の開催

- ・各種イベント時に 1 年間の活動や問題点等を講演やパネルディスカッションを通じて、情報提供や議論を行うと共に JAIPA の活動を広く認知させる。

##### ■ 各会議への参加

- ・プロバイダ責任制限法ガイドライン検討協議会  
名誉毀損・プライバシー関係 WG、発信者情報開示関係 WG、  
著作権関係ガイドライン WG、商標権関係ガイドライン WG
- ・違法情報等対応連絡会
- ・ファイル共有ソフトを悪用した著作権侵害対策協議会
- ・電気通信サービス向上推進協議会
- ・児童ポルノ流通防止対策専門委員会
- ・安心ネットづくり促進協議会
- ・インターネットの安定的な運用に関する協議会
- ・一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会
- ・不正アクセスの防止のための官民意見集約委員会

## 2. 地域 ISP 部会

部会長	晋山 孝善	ジェットインターネット株式会社
副部会長	鎌倉 忍	ディーシーエヌ株式会社
副部会長	高橋 佑至	株式会社ネットフォレスト

当部会は、地域で ISP を行っている事業者を中心として活動しています。当協会会議室で行っている月 1 回の部会では、遠方からも毎月多数参加していただき意見交換を含めた情報共有をしております。また、この部会に参加できないところでも積極的に参加できるように毎年 2~3 回の「ISP の集い」を開催し、毎月の会議で課題にあがったものを検討し、ディスカッションをして解決策を見出していく、意見交換も行っております。数年続いている IPv6 問題、児童ポルノブロッキング関係、ISP にとって、今後どのような展開になるのか、重要な案件となっております。地域 ISP だけの問題ではなく、大手 ISP も含めての問題となり、ここ数年「ISP の集い」は大手中小含めた様々な ISP が参加しております。今後も事業者に対する要求は増え、負担が増すことになりそうです。JAIPA が参加している会議等の新しい情報を毎月の部会で説明をもとに意見交換をして検討をしたいと考えております。

本年度も今までの活動を継続しつつ、さらに密度の濃い交流の場として「集い」や勉強会を開催いたしますので、ぜひ皆様ご参加ください。

### 今後の活動予定

#### ■ ISP の集い

- ・毎年行われている「ISP の集い」を行い、普段なかなか参加できない方々との情報交換と地域の問題などを検討する場所を提供し、かつ JAIPA の活動を知っていただき、新規会員の獲得にも努めてまいります。
- ・9月に青森で集いを行う予定です。(その後の候補地は愛媛県)

#### ■ 各種勉強会

- ・毎月、メンバーが講師を担当する「ミニ勉強会」の開催
- ・IPv4 枯渇や IPv6 対応。違法有害情報のフィルタリング対応、各種重要案件の説明会、意見交換会の開催

#### ■ 「技術交流分科会」と地域 ISP 部会との意見交換会

### 3. クラウド部会

部会長	青山 満	GMOクラウド株式会社
副部会長	秋山 卓司	クロストラスト株式会社
副部会長	田中 邦裕	さくらインターネット株式会社

インターネットの日常社会への浸透が進み、利用者数の増加だけでなく、その利用形態も情報収集だけでなく、コミュニティへの参加、情報の発信など、幅を広げています。このような状況下において、ホスティング事業も急速な発展を続けており、サービスに対する要求もますます大きくなっています。

毎年恒例となったビジネス交流イベント「HOSTING-PRO」ですが、2012年度より「Cloud Business Summit Japan2012」に変更することとなりました。今年度も参加して、今後ホスティング事業者全体が考え、取り組んでいかなければならない課題や問題点を洗い出し、業界全体の更なる発展を目指したいと思っております。

加えて、部会参加企業に限らず、会員全体を対象とした勉強会を開催し、セキュリティの確保やサービスの安定的な提供、新しいサービスへの取り組みなどについて、ホスティングサービスの最新の情報を共有し、お互いのレベルアップと交流の促進を図っていきます。

ホスティング事業は、インターネットを提供する事業者（インターネットプロバイダー）の中でも、経済的にも顧客数的も大きな割合を占め、さらなる発展が見込まれる事業でありながら、社会的な面での認知度はまだまだ小さいものであると言わざるを得ません。また、官庁の間での認識も低く、JAIPA がホスティング事業についての活動を行っているということも知られていません。いまだ遅れている法整備や税制などにも事業者としての意見を出すためにも、早期に解消すべき問題と考えています。

本年度は、ホスティング事業者の現在抱えている問題や今後の課題、経営的なこと、技術的なこと等を抽出して、協力をしながら解決に向けられればと思っております。また、一般の利用者への啓発活動にあたっては、省庁とも意見交換をしながら、引き続き行っていきます。様々なことに取り組んでいき、JAIPA 会員の方々が参加しやすいように、話題提供などもしていきます。ぜひ皆様、ご参加下さい。

#### 今後の活動予定

- ホスティング事業全般の現状分析、調査活動を行い、その状況を説明し、同時に利用者のリテラシー向上のための提言書をまとめる。
- ホスティング事業者向け勉強会の開催
- クラウド技術系 WG、セキュリティに関する検討 WG を立ち上げる。
- 「Cloud Business Summit Japan2012」への参加

## 4. インターネットユーザー部会

部会長	<small>もちざい</small> 持麿 裕之	NEC ビッグロブ株式会社
副部会長	青島 示路	ニフティ株式会社

ブロードバンド化やモバイル化は急速に拡大していますが、ISP ビジネスの市場全体はここ数年伸び悩んでいる状況です。若年層の間では携帯電話やスマートフォンの普及によりパソコンを使ってインターネット接続をしなくなっている傾向が見られます。また、インターネットによる様々なトラブルに巻き込まれる利用者が多くなってきていることが、インターネット離れのひとつの要因になっているようです。

当部会では、利用者がインターネットの便利さ楽しさなどを体験できるとともにインターネットを活用する上でトラブルに巻き込まれないよう利用者のリテラシーを向上させる啓発活動が重要であると考えています。現在、消費者保護強化の動きに対応して、総務省や業界団体で消費者対応に関する議論が活発に行われています。通信 4 団体が行っている「電気通信サービス向上推進協議会」の WG にそれぞれ参加、部会内でインターネット利用に関する苦情相談内容の現状、消費者への情報提供の在り方、消費者支援の在り方等について意見交換・情報収集を行い、利用者のリテラシー向上施策の内容見直しを行っていきます。消費者対事業者、消費生活センター対事業者団体と、消費生活センター他関連団体と事業者団体が共同で消費者サポートを行うような体制に持って行きたいと思っております。他部会との交流も含め、勉強会を行い会員相互の情報交換の場をもっと設けられるようにしていきます。インターネットのさらなる発展のため、このような活動にご興味のある方、同じ問題意識を持たれている方のご参加をお待ちしております。

### 今後の活動予定

- 利用者（消費者）対応に関する活動
  - ・「電気通信サービス向上推進協議会」の WG への参加。
  - ・東京都消費生活総合センターとの勉強会、情報交換会。
  - ・消費生活センター他関連団体と事業者団体が共同で消費者サポートを行う体制の構築。
- インターネット利用促進

インターネットの利用動向調査レポート等を参考に、インターネットの利用促進を目的とした意見交換や情報収集を行い、より多くのユーザーへの利用拡大に必要な条件を抽出して対応策を検討。また、利用者がインターネットの便利さ楽しさなどを体験できるとともにインターネットを活用する上でトラブルに巻き込まれないよう利用者のリテラシーを向上させる啓発活動。
- インターネットのさらなる発展のため部会員および協会員が興味のあるもしくは、現在注目されている技術やサービスに関する勉強会を適宜開催し、多様なサービスや新たなビジネスモデルの開拓・展開に寄与していく。他部会との交流や情報交換。

## 5. 女性部会

部会長	栗林 真由美	ニフティ株式会社
副部会長	大川 裕子	NTT コミュニケーションズ株式会社

女性部会では、定期的に勉強会や見学会を行っております。この部会設立当初の基本方針を頭に入れつつ、2012年度活動方針を考えました。いつの日かこれも出来ている、あれも出来た。というような体制になれば良いと思っております。出来ることはすぐに取り組み、出来ないことはじっくりと取り組み出来るように努力する。会員相互の意見交換や情報交換は最も大事な事です。また他事業者との交流も積極的に行い、スキルアップも目指したいと思っております。今後も、「人と人とのつながり」を大切にしながら、女性部会として「やらなければいけないこと」、「私達だからこそ出来る事」をメンバー同士で充分に討議し、活動につなげたいと思っております。

「女性部会」という名前が参加しづらい面もあるかと思いますが、男性の方々からの意見も大いにお聞きしたいと思っております。ぜひ皆様ご参加下さい。

今後の活動予定

- 勉強会・見学会
- 部員が持ちまわりで、企業・業務紹介も兼ねたミニ勉強会を開催
- 他団体との意見交換会（現在 JNSA と共同で勉強会を計画、その他、労働環境について共同でアンケートを実施する計画がある。）
- インターネットに関わる、社会貢献活動
- 他の部会との交流。女性部会として他部会への積極的な協力

2012 年度活動方針

○女性部会を自己研鑽の場とし、働く女性を元気にし、ひいては IT 業界の活性化を図る  
（会社の中だけにとらわれることなく、様々な働き方や考え・価値観を知り、自分の今後のキャリアを改めて考えるきっかけを作る）

○年度を通しテーマに沿った勉強会や講演を実施し、最終的なアウトプットを出す。  
（一年間に取り組むテーマを決め、そちらに沿った内容で講演会や勉強会を組み込み、年間を通した取組結果をアウトプットとして報告する。）

※テーマに沿わなくてもイベントとして実施するのは OK

○他の協会と連携して意見交換をすることで、女性部会をよりよく運営するヒントを得る。  
（今後より良い女性部会にしていく為に、JNSA を始め他の協会との意見交換会や、イベントに参加することでお互いのノウハウを共有していく。）

## 6. NGN ワーキンググループ

主査：会長補佐 木村 孝

今年度も前年度に引き続き、World IPv6 Launch への対応や、IPv6 インターネット接続の普及促進に向けた NTT 東西との協議の開催、総務省の IPv6 によるインターネットの利用高度化等に関する研究会への対応など、ISP 共通の問題に対応していく予定です。

- World IPv6 Launch 対応 ISP の対応に関する資料の作成
- World IPv6 Launch 対応 ISP の情報開示ガイドラインの作成
- ISP 事業者向け、マスコミ向け説明会の開催
- World IPv6 Launch に関する一般利用者向けのサイトの作成
- IPv6 普及高度化推進協議会における IPv6 普及に向けての新 WG 対応